

おの100で学んだこと

おの100に4年間参加して私が学んだことは、「問題意識を持ちながら周りを観る」ことです。そのことを学んだのは、4年目で団長補佐の係りリーダーをさせていただいた時でした。今のチームの状況を観て、もっと良くしていくためにはどうすれば良いのか。準備作業を進めていく上で、もっと良い方法はないだろうか。こうした視点を持ちながら、周りを観ることの大切さを学ぶことが出来ました。

しかし、団長補佐の係りリーダーをさせていただくまで問題意識を持ちながら周りを観ることが出来ていなかったのも、急にやろうとしても出来ませんでした。何か問題なのかさっぱり分からないまま、団長補佐の係りリーダーを終えてしまいました。参加小学生と保護者の皆様、私についてきてくれたチームのメンバー、私を信じて団長補佐の係りリーダーに任命して下さった社会人スタッフの方々に申し訳ないことをしてしまいました。団長補佐の係りリーダーを終えたばかりの頃は申し訳なさや悔しさで毎日のように落ち込んでいました。自分の力が足りなかっただけに、周りのせいにしてしまった時もありました。

しかし、今ではその時の申し訳なさや悔しさのおかげで今の私があると思えるようになりました。社会人1年目で上手くいかないことばかりで落ち込んでばかりですが、団長補佐の係りリーダーを経験して味わうことが出来た申し訳なさや悔しさのおかげで何とか踏ん張っています。大学を卒業して広島県のスーパーで働いていますが、問題意識を持ちながら周りを観ることを何よりも大切にしています。もっと早く作業を終えるにはどうすれば良いのか。お客様が買い物をしやすくするためにはどうすれば良いのか。こうした視点を持ちながら仕事をしています。

店長や店長代理といった先輩方と比べると、まだまだ問題意識を持っていませんし、周りを観る余裕もありません。先輩方を観ていると、自分もあんな風になれるのだろうかと不安になってしまいます。しかし、今は出来なくても絶対に出来るようになってやると自分を奮い立たせながらやっています。大学4年生の夏から問題意識を持ちながら周りを観ることを意識し始めて約1年が経ちましたが、学生の時よりかは問題意識を持って周りを観ることが出来るようになってきたと思います。少しずつではありますが成長しているので、これからも継続していきます。

私は学生時代におの100で心が動く体験を数多くさせていただきました。おの100での4年間は私にとっての宝物です。私は後輩たちにも同じようにおの100で心が動く体験をたくさん積んで欲しいと思っています。そして、その体験から学んだことを社会人になって活かしてもらいたいと考えています。それを実現させるためには、おの100をこれからも継続していくことが何よりも重要になります。社会人になってからおの100にあまり関わっていないので、おの100にもっと自分の時間を割けるように努力していきます。また、後輩たちに良い影響を与えられるように自分を高めていきたいです。社会人の先輩が仕事に対して弱音や不平・不満を言っていたら、後輩たちに悪影響しかありません。おの100で4年間学んだ者として、後輩たちに恥じないように毎日の仕事に取り

組んでいきます。

最後になりましたが、この「修了生の声」を書く機会をいただけて本当によかったです。おの100に対しても、仕事に対しても頑張ろうという活力を修了生の声を書いているうちにもらうことが出来ました。本当に有り難うございました。